



◎ 地方長官會議に於ける路政問題

五月十九日召集された地方長官會議は、同二十一日から内務省で同省所管の事項を審議したが、道路行政に關する事項は左の通りであつた。

一 自動車道ニ關スル件

輓近自動車道ヲ開設シテ一般交通ノ用ニ供セムトスルノ趨向顯著ナルモノアリ是等事業ノ取扱ニ關シテハ曩ニ通牒シタルカ如ク明治四年太政官布告第六四八號ノ規定ニ依リ措置セラルヘキモノナリト雖此ノ種事業ノ許否ニ關シテハ鐵道軌道其ノ他ノ交通機關トノ關係ヲ考慮スヘキハ勿論殊ニ普通道路トノ關係ヲ重視スルヲ要シ普通道路ノ改良ニ俟

ツヘキ地方ニ於テ之ヲ拋擲シテ自動車道ヲ開設スルカ如キ又既ニ改良セラレ若ハ其ノ計畫アル道路存スルノ故ヲ以テ徒ニ之ヲ開設ヲ否認スルカ如キハ交通政策上適當ナラサルヲ以テ地方交通ノ實情ト道路改良計畫トヲ斟酌シテ兩者相互ノ發達ヲ期セサルヘカラス

固ヨリ現行制度ヲシテハ自動車道ノ統制並發達上十分ナラサルモノアルヲ以テ目下法規ノ整備ヲ急キツ、アリ各位ハ自動車道ノ開設ニシテ地方交通ノ情勢上適當ト認ムルモノハ速ニ之ヲ處理ヲ了シ以テ斯種事業ノ發達ヲ促進セラレ

一 道路ト自動車交通網トノ關係ニ關スル件

鐵道省ニ於テ計畫セラレタル自動車交通網ハ同省ニ於テ一般道路ヲ利用シ自動車運輸事業ヲ經營セムトスルモノニシテ之カ事業ト道路ノ管理トハ緊密ノ關係ヲ有シ之カ爲特別ニ道路ノ改築又ハ維持ヲ必要トスルコトアリ此等ノ場合ニ於テハ何レモ道路法ノ定ムル所ニ依リ工事ヲ執行シ其ノ費用ハ鐵道省ニ於テ分擔セラルルモノナルヲ以テ同省ヨリ

協議アリタル場合ニ於テハ篤ト其ノ趣旨ヲ了知シ適當ナル措置ヲ講セラレタシ

◎ 岩澤幹事歸朝

客歲七月歐米各國の道路視察に赴いた、本會幹事内務技師岩澤忠恭氏は去る五月十日秩父丸にて無事歸朝した、廣島産の田舎臭かつた氏も少しはハイカラに爲つてゐるであらうとは獨り記者ばかりの思考ではなく君を横濱に迎へた人々の一致したところであつたが氏を船の中に見出したときは矢張り以前の姿と變つてゐないのには一同をして驚かしめた。

記者が氏に洋行の感想を聞くとナニ先進國だとか何とか言つて歐米諸國を理想的な文明國の様子に言嘯してゐるのは、吾國人の自らを知らぬものであつて間違ひである。之を道路工事其他土木工事の實際に徴しても餘り驚くやうなものはない、却つて風俗などは我國の方が善良である。唯だ昔の先進國と言ふだけのことサ、と我國の實際を讀してゐた夫れで氏の姿が西洋化されてゐない理由であらう。

兎も角氏が見聞を廣めたことは事實で、少しは吸収した新味もあるであらう、夫れは本誌を通して讀者に報ぜらるる豫定である。

◎ 理事會の開催

去る二十八日午後五時より丸の内日本俱樂部に於て、本會理事會を開き定時會員總會に附議すべき事項を議決した出席者は水野會長を始め、橋本、山田、中川、寛、牧、物部の各理事であつて、事務及會計の報告殊に新年度に於ける新事業に就ては田中幹事より詳細説明し原案全部を可決し散會した。

◎ 通常會員の増加

山形縣支部、兒玉幹事の紹介により左記入會された

東置賜郡 伊 佐 澤 村

岩手縣支部、長谷川幹事の紹介により左記入會された

二戸郡福岡町 小 向 繁 造